

◆所属：市民生活部税務課固定資産税班（平成 27 年度採用）◆

○担当する仕事の具体的な内容を教えてください。

市税である固定資産税の賦課の仕事をおこなっています。土地や家屋を評価して課税するだけでなく、亡くなられた方の資産の相続についての調査や登記簿の名義人変更の手続きに必要な書類の交付などをおこなっています。現況を確認するために庁舎の外に出ることが多いです。

○仕事のやりがいや、仕事を通して感じたことを教えてください。

固定資産課税台帳に登載された内容は市民の財産に関することであり、また先人たちの仕事の蓄積です。自分のした仕事は何十年経っても残り続けるというのはとてもやりがいを感じる一方で、責任重大であると感じます。市民サービスの財源となる税金ですので、間違いのない現況に即した課税台帳整備を常に意識しています。

○仕事で印象に残っていることを教えてください。

新築家屋の調査です。さまざまな家にお邪魔させていただきますが、特徴がそれぞれ異なります。これまで家の素材や建築に関する知識のなかった私にとっては、どの家屋調査も勉強になります。

○仕事で大変だったことを教えてください。

問い合わせの内容次第では机上で解決できないことがあり、すぐに現地に赴いて調査し回答しなければなりません。天候が悪いときの調査は大変でした。また、相続に関する業務は、戸籍取り寄せに時間がかかるため解決が長引いてしまうことがあり大変です。しかし新しいことを習得していく感覚が気持ちよく、仕事の大変さを上回ってくれます。

◆所属：市民生活部税務課徴税班（平成 27 年度採用）◆

○担当する仕事の具体的な内容を教えてください。

私が所属する税務課徴税班は市税の滞納整理事務を行っています。滞納整理事務とは、税金を期限内に納めることができなかつた方に対し、滞納を解消できるように様々な働きかけをする仕事です。市の自主財源の確保や、税の公平性を保つことを目的としています。具体的な仕事内容は、窓口での納税相談や、催告書で納税の呼びかけです。呼びかけに対して反応がない方や、十分な収入があるにも関わらず税を滞納している方には、財産調査や差押等による強制徴収を行わなければなりません。反対に生活苦、事業継続困難と認められる場合は猶予制度を適用するなど、ケースバイケースかつ法律に厳格に則った対応が求められます。

○仕事のやりがいや、仕事を通して感じたことを教えてください。

滞納整理事務をしたくて公務員の仕事を選ぶ、という方は少ないと思います。しかし、この仕事が無ければ、納税の公平性が失われ、市の財政は破綻してしまいます。そういったことから、市の機能や湯沢市民の生活の下支えをしているという使命感があり、とてもやりがいを感じます。また、それらをとおして税金の大切さを痛感する部署でもあり、今後の職務に大きく役立つものと思っています。

○仕事で印象に残っていることを教えてください。

徴税班に配属されて、はじめて窓口で納税相談を受けた時が印象に残っています。上司と一緒に相談を受けましたが、毅然とした対応には法律の知識が必要不可欠だと強く感じました。

○仕事で大変だったことを教えてください。

詳しいことは守秘義務の関係から記載できませんが、差押手続きはいくら回数を重ねても慣れるものではありません。

◆所属：福祉保健部福祉課障がい福祉班（平成 28 年度採用）◆

○担当する仕事の具体的な内容を教えてください。

主に、身体障がい者手帳、療育手帳の交付申請業務とそれに伴うサービスを担当しています。

○仕事のやりがいや、仕事を通して感じたことを教えてください。

何事においても組織で動いているため、報告・連絡・相談の必要性を常日頃から強く感じています。また、社会人になり、時間の有限性、重要性にたびたび気付かされます。

○仕事で印象に残っていることを教えてください。

総じた印象になるのですが、行政は地域住民の生活に対して密接に関わっているのだということを日常業務のあらゆる場面で感じます。

○仕事で大変だったことを教えてください。

業務内容を覚えることは勿論、窓口におけるコミュニケーションの難しさは今も感じています。

◆所属：市民生活部市民課国保年金班（平成 28 年度採用）◆

○担当する仕事の具体的な内容を教えてください。

私が所属する国保年金班では、国民保険や後期高齢者医療制度といった医療制度や、マル福という医療費の負担を軽減する制度を扱った業務、また年金における各種手続きの業務を行っています。そのなかで、私は主に年金手続きの事務処理や窓口業務を担当しています。一口に年金といっても、かけている人に関する手続きからもらっている人に関する手続きなど多岐に渡り、専門知識が必要なので日々勉強中です。

○仕事のやりがいや、仕事を通して感じたことを教えてください。

年金事務も窓口業務も年金や国民保険に関する専門知識が必要であり、また来庁される方々の相談も十人十色なので大変ですが、やりがいも非常に感じます。窓口に来られる方の中には、複数の相談がある方もいらっしゃいます。スムーズなご案内をするためにはやはりそれぞれに関する知識を持っておかなければならないので、市民の方々が安心して相談できるような、そんな窓口担当でなければならないと感じます。

○仕事で印象に残っていることを教えてください。

窓口の対応で、手続きに来られた方の質問のみに対応したところ、それに付随する手続きがあり、先輩からのフォローのおかげで再来庁していただくなくても済んだということがありました。国民年金班の窓口は、医療費といったような生活にすぐ反映されるご相談の方が多く、一番スムーズな手続きを正確にご案内することの重要性を改めて感じた経験となりました。

○仕事で大変だったことを教えてください。

どの仕事も内容が深く大変ですが、入りたての頃の窓口業務は特に大変でした。窓口に来られる方は市役所を頼りにいらっしゃるの、何もわからず役に立てない自分がとてももどかしかったです。今も分からないことが多々あり先輩にご指導いただいておりますが、早く一人でも対応出来るようになりたいです。